

ご購入ありがとうございます。ご使用前に必ずお読みください。  
取付工事には電気工事士の資格が必要です。必ず電気工事店へご依頼ください。  
この説明書は取付工事が終わりましたら製品をご使用になるお客様に必ずお渡しください。

営業本部 / 東京都品川区西五反田 1-13-5 : 03-3492-4460 最新の連絡先はホームページ <http://www.dnlighting.co.jp> をご確認ください。

### 安全上の注意

### 警告

**警告**

- 点灯中のランプは絶対に直接または間接に肉眼で見ないでください。目の痛みや視力障害の原因となります。
- 紫外線(殺菌線)を皮膚に直接または間接にあてないでください。皮膚の炎症や日焼けをおこす原因となります。

**注意**

- 取付工事やランプ交換、ファン交換、清掃のときは、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- 万一、煙がでたり、変な臭いがあるなどの異常状態が発生した場合はすぐに電源を切ってください。そのまま使用すると、感電、火災の原因となります。また、異常状態がおさまったことを確認してから工事店、電器店に修理を依頼してください。

- 器具の分解、改造は絶対にしないでください。故障、落下、感電、火災の原因となります。
- 紙や布や断熱材などでおおったり、燃えやすいものに近づけないでください。故障、火災の原因となります。
- 器具の隙間に金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。
- 器具を造営材などへ埋め込んで使用しないでください。放熱が悪くなり、故障、火災の原因となります。
- 取付工事は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。感電、火災、ケガの原因となります。
- 器具の取り付けは、器具の質量に耐えるところに取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。取り付けに不備があると落下し、感電、ケガの原因となります。
- 電源接続の際は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。接続が不完全ですと、感電、火災の原因となります。

### 注意

- 適合ランプ以外は使用しないでください。ランプ落下によるケガ、短寿命、不点灯、火災の原因となることがあります。
- 電源電圧は、AC100V±6V以内で使用してください。ランプの短寿命、不点灯、チラツキ、安定器の故障、火災の原因となることがあります。
- 屋外では使用しないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 湿気や水気のあるところでは使用しないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 清掃の際は、器具に水や薬品がかからないように注意してください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。故障、落下によるケガ、火災の原因となることがあります。
- 引火する危険性の雰囲気(ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカーなど)で使用しないでください。火災、爆発の原因となることがあります。
- 腐食性雰囲気のあるところでは使用しないでください。故障、落下の原因となることがあります。
- 粉塵の多いところでは使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- 暖房機器、火気などの上や近接したところでは使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。
- 過度な荷重をかけないでください。故障、落下の原因となることがあります。
- 器具の温度上昇は収納部の容積や器具と造営材との距離に影響されますので、放熱には十分注意してください。放熱が悪いと、故障、火災の原因となることがあります。
- 誤って落下させた器具は使用しないでください。故障、ケガの原因となることがあります。
- 器具の樹脂部分に塗料などを塗らないでください。樹脂部分が劣化し、故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 点灯中や消灯後しばらくは、ランプが熱いので絶対に手や肌などを触れないでください。ヤケドの原因となることがあります。
- 取付穴をあけないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- ランプの取り付け、取り外しは取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。ランプの落下、火災の原因となることがあります。
- ファンの交換は取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。故障、火災の原因となることがあります。
- この他、工事上の制約がありますので、器具の取り付けに際しては、「電気設備技術基準」に準じて施工してください。

### ご使用上の注意

- 周囲温度は5℃～35℃の範囲で使用してください。ランプの短寿命、不点灯、チラツキ、安定器の故障の原因となることがあります。
- 点灯および消灯直後にランプからの熱による金属の膨張収縮で、きしみ音が発生する場合がありますが、安全上問題ありません。
- 性能を維持するために定期的に器具やランプの清掃や点検をしてください。
- 指定のファンを必ず使用してください。
- 清掃する際は、シンナーやベンジンなどの溶剤を使用しないでください。水または中性洗剤を湿らした柔らかい布でよく絞ってから拭いてください。
- 器具を並列に取り付ける場合は、器具1台分の間隔以上離してください。ランプがチラツいたり、熱干渉によりランプ光束が落ちたり、安定器やランプの短寿命の原因となることがあります。
- 電源波形に歪みや変動があるときはランプにチラツキを生じたり、器具に若干のうなり(音)を生じる場合があります。
- ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。雑音が入るときは器具から1m以上離して使用してください。

### 保守・点検

- 殺菌灯器具および関連部品(安定器・ソケット含む)には寿命があります。
- 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
- ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1解説による。)
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(弊社のホームページまたは製品カタログに掲載)
- 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

### 定格

(仕様と定格は予告なく変更することがあります。)

形式	適合ランプ	本体質量(kg)	入力電圧(V)	入力電流(A)	入力電力(W)
GC-152B	GL-15×2	4.5	100	0.66	39.5

・周波数50/60Hz共用

### 各部の名称と外形寸法

本体

カバー固定ねじ

付属品:紫外線ランプ GL-15 2本  
空間除菌中ラベル 1枚  
ランプ交換時期ラベル 1枚  
単位:mm

カバーを開けた状態

**カバー-外側**

カバー固定ねじ

点灯確認窓

カバー

カバー固定ねじ

**カバー-内側**

落下防止チェーン\*

反射板固定ねじ

**本体-内側 (カバー取り外し時)**

ソケット

反射板

紫外線ランプ (GL-15×2)

取付穴 (φ12×20長穴)

ソケット

電源端子台

目隠しカバー

ファン

フィンガード

**本体-内側 (反射板取り外し時)**

電源用口 (φ20)

252

97

360

※落下防止チェーンは出荷時には本体に固定されています。

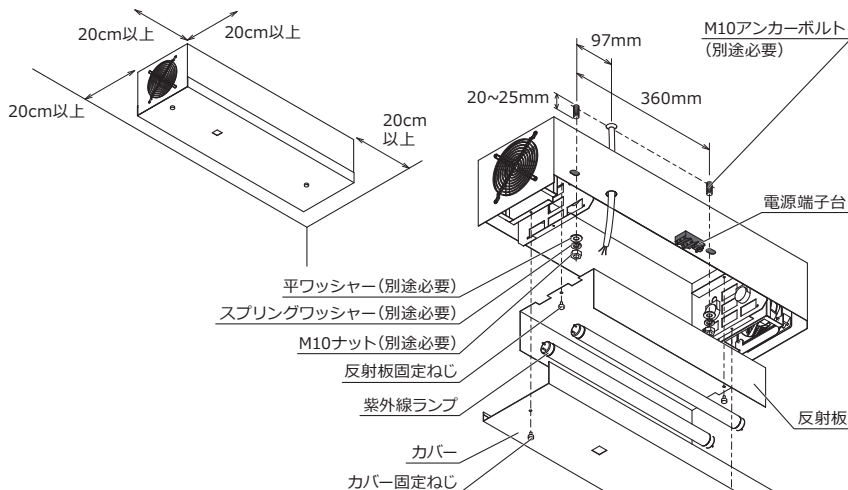


・本体のカバーをあけたまま使用しないでください。紫外線UV-Cを放射する殺菌ランプによる視力障害・皮膚炎症の原因となります。

## 取付方法

### 1. 設置前の準備

- ・周囲の壁などから離して設置できるスペースを確保してください。
- ・器具の質量に耐えるよう、取付面の強度を確認してください。
- ・ボルト取付専用器具です。取付ピッチ360mmでM10アンカーボルト(別途必要)を20~25mm突出させて施工してください。
- ・器具の電源用口の位置を確認して電源線、アース線を準備してください。(電線長:約200mm)

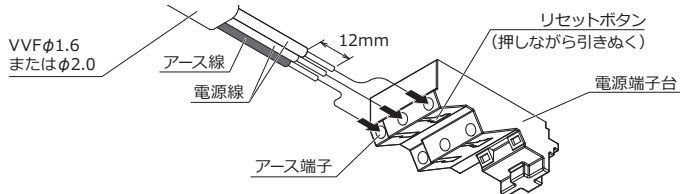


### 2. 器具の取り付け

- ・本体のカバー固定ねじ(2個)を緩めてカバーを取り外してください。
- ・反射板固定ねじ(2個)を緩めて反射板を取り外してください。
- ・電源線、アース線を本体の電源用口より本体内部へ引き込んでください。
- ・本体の取付穴にアンカーボルトを通し、平ワッシャー(別途必要)、スプリングワッシャー(別途必要)、M10ナット(別途必要)で確実に取り付けてください。

### 3. 電源の接続

- ・電源線、アース線を電源端子台へ接続してください。



注意】電源線、アース線は1本ずつ引っ張って接続の確認をしてください。ストリップしすぎると心線が金属に接触し、感電、漏電の原因となることがあります。

注意】アース線と電源線を間違えて接続しないようにしてください。

- ※ 電源ケーブル外す場合は、マイナドライバーでリセットボタンを押しながら引き抜いてください。
- ・電源接続後、反射板を本体の元の位置に戻し、反射板固定ねじ(2個)で確実に締め付けてください。

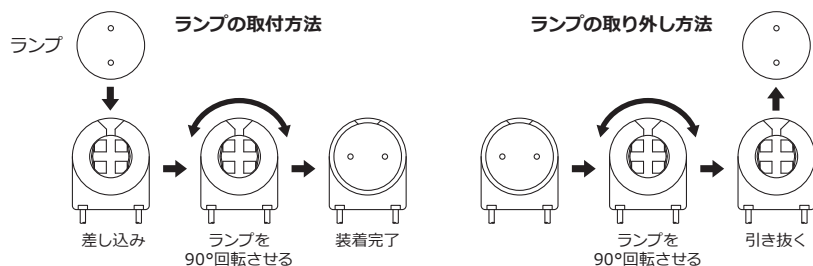
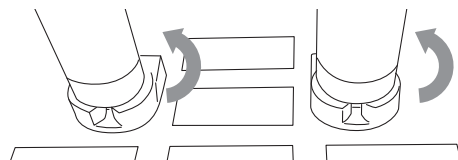
### 4. 紫外線ランプの装着

- ・付属の紫外線ランプをソケットに差し込み90°回転させカチッと音がするのを確認してください。
- ・落下防止チェーンを挟み込まないようにカバーを本体の元の位置に戻し、カバー固定ねじ(2個)で確実に締め付けてください。

注意】カバー固定ねじの締め付けが不十分な場合、安全スイッチにより電源は入りません。

《ランプの取り付け、取り外し》

- ・ランプを取り外す場合はランプを90°回転させ、ソケットからまっすぐに引き抜いてください。



### 5. 電源の供給

- ・全ての作業が完了したら電源を入れ、ファンが動作していることと点灯確認窓からランプ2本が点灯していることを確認してください。
- ・本体外側の見やすい位置に、ランプ交換時期ラベルを貼り付けてください。

## ファン交換方法

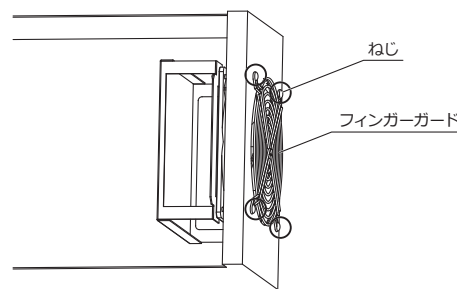
指定ファン: 109S081

### 1. 電源を切ってください。

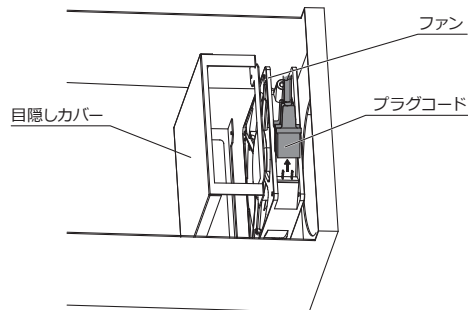
### 2. 下記の手順で本体を取り外してください。

- ① 本体のカバー固定ねじ(2個)を緩めてカバーを取り外してください。
- ② 紫外線ランプ(2本)を取り外してください。
- ③ 反射板固定ねじ(2個)を緩めて反射板を取り外してください。
- ④ 電源線、アース線を電源端子台から取り外してください。
- ⑤ M10ナット(別途必要)、スプリングワッシャー(別途必要)、平ワッシャー(別途必要)を取り外してください。
- ⑥ 電源線、アース線を本体の電源用口より本体外部へ引き出しながら本体を取り外してください。

### 3. ファンを固定しているねじ(4本)とフィンガーガードを取り外してください。



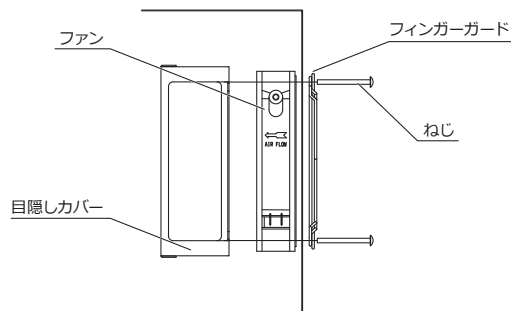
### 4. 目隠しカバー、ファンを本体の外側へ移動し、ファンからプラグコードを外してください。



### 5. プラグコードを交換用ファンに取り付けてください。

### 6. ねじでフィンガーガード、ファン、目隠しカバーを本体へ固定してください。

- ・ファンは下図のようにAIR FLOW表示の矢印が本体内向きとなるよう取り付けてください。
- 注意】目隠しカバーにはねじ切りがされているため、ナットはありません。



### 7. 取付方法に従って本体を取り付けてください。